

ハナハタザオ		熊本県カテゴリー 絶滅危惧 I A 類 (CR)
<i>Dontostemon dentatus</i> (Bunge) Ledeb.		環境省カテゴリー 絶滅危惧 I A 類 (CR)
	種子植物 アブラナ科	
選定理由	全国局限、県内局限	
生育環境	日当たりのよい草地	
生育状況	1905年に南阿蘇村(旧長陽村)で採集されて以後、生育が確認されず絶滅したと思われていたが、2012年10月に西原村の二次草原で約70個体の生育が確認された。しかし、生育地一帯で熊本市の植林事業が行われるため、2015年春以降、野焼きが中止されている。また、熊本県植物誌には菊池市(旧菊池市木庭)の記録があるが現状は不明である。	
生存への脅威	自然遷移	
特記事項	RDB2009、RL2014では野生絶滅としたが、上記の理由により絶滅危惧 I A 類に変更した。多様性条例(指定希少野生動植物)。	

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋

(県ホームページ : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>)